



本社建屋外観

- 本社所在地：東京都あきる野市小川東1-25-3
- 事業概要：建設仮設資材の製造・販売
- 常時使用する従業員：47名
(2026年7月時点)
- 現在の売上高：17億円
(2025年12月期)
- 法人番号：3013101001078
- Web：http://www.tsk-tk.co.jp/index.html

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小林 賢司

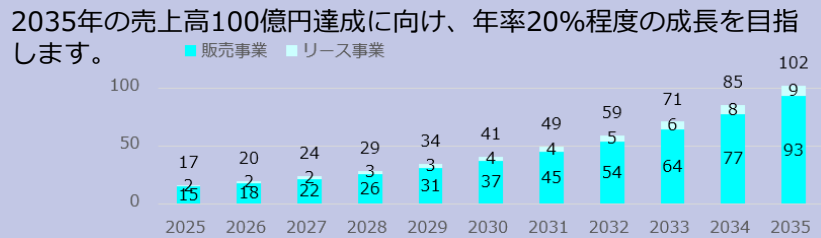
人間の力が、組織の未来を創る

当社は昭和48年の創業以来、建設仮設資材の修理・製造技術の向上に努めてきました。昨今では国内全体の労働者人口減少に加えて、過酷な労働環境や多重下請け構造による賃上げの進みにくさなどから建設需要が増加するなかでも就業者の減少が続き、人手不足が深刻化しています。

こうした市場環境に対して、当社は資材の調達から加工、修理・メンテナンス、配送までを一気通貫で対応し、高品質な建設仮設資材を「迅速に・安価で・確実に納品する体制」を有しています。売上高100億円に向けて製造能力の増強と技術承継・標準化を図り、お客様の課題解決に尽力して参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標



課題

売上高100億円の達成に向けた課題は「生産能力の増強」です。主力商品であるセパレーターの製造工程では、熟練作業員への属人化や老朽化した機械の修理点検といった要因から、お客様からの注文を一部お断りしている状況にあります。

属人化した製造工程の標準化や設備投資による生産性の向上を進めることで販売機会の最大化、そして新たな注文を獲得していくことで、売上高100億円の達成を目指します。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

売上高100億円の達成に向けた成長手段は①工場兼倉庫の増改築、②省力化設備への新規投資を優先的に考えています。

生産能力の増強に向けて、既存建物の増改築を行い建設仮設資材の加工・保管・出荷を一体的に行える拠点を整備します。あわせて、同一敷地内に第二倉庫の建設も計画しており、今後の販売数量拡大や取扱品目の増加に対応できる余力を確保します。

また省力化設備を導入し、属人化していた作業を半自動化・標準化します。作業時間の短縮、品質の安定化、不良・手直しの抑制を図るとともに、人手不足や技術承継の課題にも対応します。

実施体制

当該成長戦略については代表取締役である小林のもと、建設仮設資材製造・販売部門とリース部門の各部門長がとともにプロジェクトチームを発足し、増改築に向けた各外注先との折衝や、現場で働く作業員を声を参考にした導入設備の最終決定を行います。

また、代表の小林から直々に新入社員向け研修を実施することで、新入社員の早期育成と生産体制の増強を進めます。